

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 3 部門第 2 区分
【発行日】 平成 17 年 12 月 22 日 (2005.12.22)

【公表番号】 特表 2005-515193(P2005-515193A)
【公表日】 平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)
【年通号数】 公開・登録公報 2005-020
【出願番号】 特願 2003-547387(P2003-547387)
【国際特許分類第 7 版】

C 0 7 D 211/18
A 6 1 K 31/445
A 6 1 K 31/4525
A 6 1 K 31/4535
A 6 1 K 31/454
A 6 1 K 31/4545
A 6 1 K 31/4709
A 6 1 K 31/4725
A 6 1 K 31/506
A 6 1 P 11/06
A 6 1 P 43/00
C 0 7 D 401/04
C 0 7 D 401/12
C 0 7 D 405/04
C 0 7 D 409/04
C 0 7 D 409/12
C 0 7 D 471/04

【F I】

C 0 7 D 211/18 C S P
A 6 1 K 31/445
A 6 1 K 31/4525
A 6 1 K 31/4535
A 6 1 K 31/454
A 6 1 K 31/4545
A 6 1 K 31/4709
A 6 1 K 31/4725
A 6 1 K 31/506
A 6 1 P 11/06
A 6 1 P 43/00 1 1 1
C 0 7 D 401/04
C 0 7 D 401/12
C 0 7 D 405/04
C 0 7 D 409/04
C 0 7 D 409/12
C 0 7 D 471/04 1 1 4 A

【手続補正書】
【提出日】 平成 16 年 7 月 28 日 (2004.7.28)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

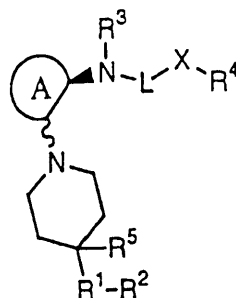
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (I)

【化 1】



(I)

(式中、

R^1 は、($C_1 \sim C_2$) アルキレンであり、

R^2 は、場合によっては置換されているフェニルであり、

R^3 は、水素、 C_{1-6} アルキル、アシル、アリール又はアリール C_{1-6} アルキルであり、

環 A は、 C_{3-7} シクロアルキル、ヘテロシクリル又は場合によっては置換されているフェニルであり、

L は、 $-C(=O)-$ 、 $-C(=S)-$ 、 $-SO_2-$ 、 $-C(=O)N(R_a)-$ 、 $-C(=S)N(R_a)-$ 、 $SO_2N(R_a)-$ 、 $-C(=O)O-$ 、 $-C(=S)O-$ 、 $-S(=O)_2O-$ であり(ここで、 R_a は、水素、 C_{1-6} アルキル、アシル、アリール、アリール C_{1-6} アルキル、 C_{1-6} アルコキシカルボニル又はベンジルオキシカルボニルである)、

X は、存在しないか、 $-(CR'R'')O-$ 、 $-(CR'R'')S-$ 、 $-(CR'R'')NR_b-$ 又は C_{1-6} アルキレンであり(ここで、 R' 及び R'' は、独立して、水素又は C_{1-6} アルキルであり、 R_b は、水素又は C_{1-6} アルキルである)、

R^4 は、アリール又はヘテロアリールであり、

R^5 は、水素又は C_{1-6} アルキルである。

ただし、 R^1 が $-CH_2-$ であり、 R^2 がフェニルであり、 R^3 が水素であり、 R^5 が水素であり、A がフェニルであり、L が $-C(=O)NH-$ であり、X が存在しない場合、 R^4 は 2, 5-ジフルオロフェニルではない)

の化合物又はそのプロドラッグ、個々の異性体、異性体のラセミ及び非ラセミ混合物ならびに薬学的に許容しうる塩

(ただし、

「場合によっては置換されているフェニル」とは、 C_{1-6} アルキル、ハロ C_{1-6} アルキル、ヒドロキシ C_{1-6} アルキル、ヘテロアルキル、アシル、アシルアミノ、アミノ、 C_{1-6} アルキルアミノ、ジ C_{1-6} アルキルアミノ、 C_{1-6} アルキルチオ、 C_{1-6} アルキルスルフィニル、 C_{1-6} アルキルスルホニル、 $-SO_2NR'R''$ (ここで、 R' 及び R'' は、独立して、水素又は C_{1-6} アルキルである)、 C_{1-6} アルコキシ、ハロ C_{1-6} アルコキシ、 C_{1-6} アルコキシカルボニル、カルバモイル、ヒドロキシ、ハロ、ニトロ、シアノ、メルカプト、メチレンジオキシ又はエチレンジオキシからなる群より選択される 1 個以上の置換基によって場合によっては置換されているフェニル基をいい、

「アシル」とは、基 $-C(O)R$ (ここで、R は、水素、 C_{1-6} アルキル、 C_{3-7} シクロ

アルキル、 C_{3-7} シクロアルキル C_{1-6} アルキル、フェニル又はフェニル C_{1-6} アルキルである)をいい、

「アリーール」とは、 C_{1-6} アルキル、ハロ C_{1-6} アルキル、ヒドロキシ C_{1-6} アルキル、ヘテロアルキル、アシル、アシルアミノ、アミノ、 C_{1-6} アルキルアミノ、ジ C_{1-6} アルキルアミノ、 C_{1-6} アルキルチオ、 C_{1-6} アルキルスルフィニル、 C_{1-6} アルキルスルホニル、 $-SO_2N'R'R''$ (R' 及び R'' は、独立して、水素又は C_{1-6} アルキルである)、 C_{1-6} アルコキシ、ハロ C_{1-6} アルコキシ、 C_{1-6} アルコキシカルボニル、カルバモイル、ヒドロキシ、ハロ、ニトロ、シアノ、メルカプト、メチレンジオキシ又はエチレンジオキシからなる群より選択される1個以上の置換基によって場合によっては置換されている、環原子6～10個の単環式又は二環式の芳香族炭化水素基をいい、

「ヘテロアリーール」とは、N、O又はSから選択される1、2又は3個の環ヘテロ原子を含有し、残りの環原子がCである少なくとも1個の芳香環を有する、環原子5～12個の単環式又は二環式の基をいい、ヘテロアリーール基の結合点が芳香環上にあると理解され、ヘテロアリーール環が、場合によっては、 C_{1-6} アルキル、ハロ C_{1-6} アルキル、ヒドロキシ C_{1-6} アルキル、ヘテロアルキル、アシル、アシルアミノ、アミノ、 C_{1-6} アルキルアミノ、ジ C_{1-6} アルキルアミノ、 C_{1-6} アルキルチオ、 C_{1-6} アルキルスルフィニル、 C_{1-6} アルキルスルホニル、 $-SO_2NR'R''$ (ここで、 R' 及び R'' は、独立して、水素又は C_{1-6} アルキルである)、 C_{1-6} アルコキシ、ハロ C_{1-6} アルコキシ、 C_{1-6} アルコキシカルボニル、カルバモイル、ヒドロキシ、ハロ、ニトロ、シアノ、メルカプト、メチレンジオキシ、エチレンジオキシ又は場合によっては置換されているフェニルから選択される1個以上の置換基によって独立して置換されており、

「ヘテロアルキル」とは、1、2又は3個の水素原子が、 $-OR^a$ 、 $-NR^bR^c$ 及び $-S(O)_nR^d$ (ここで、 n は、0～2の整数である)からなる群より独立して選択される置換基によって置換されている C_{1-6} アルキル基をいい、ヘテロアルキル基の結合点が炭素原子を介すると理解され (ここで、 R^a は、水素、アシル、 C_{1-6} アルキル、 C_{3-7} シクロアルキル又は C_{3-7} シクロアルキル C_{1-6} アルキルであり、 R^b 及び R^c は、互いに独立して、水素、アシル、 C_{1-6} アルキル、 C_{3-7} シクロアルキル又は C_{3-7} シクロアルキル C_{1-6} アルキルであり、 n が0である場合、 R^d は、水素、 C_{1-6} アルキル、 C_{3-7} シクロアルキル又は C_{3-7} シクロアルキル C_{1-6} アルキルであり、 n が1又は2である場合、 R^d は、 C_{1-6} アルキル、 C_{3-7} シクロアルキル、 C_{3-7} シクロアルキル C_{1-6} アルキル、アミノ、アシルアミノ、モノ C_{1-6} アルキルアミノ又はジ C_{1-6} アルキルアミノである)、

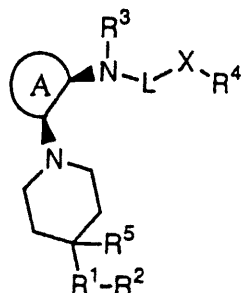
「ヘテロシクリル」とは、1又は2個の環原子が、 NR^x {ここで、各 R^x は、独立して、水素、 C_{1-6} アルキル、アシル、 C_{1-6} アルキルスルホニル、アミノスルホニル、(C_{1-6} アルキルアミノ)スルホニル、(ジ C_{1-6} アルキルアミノ)スルホニル、カルバモイル、(C_{1-6} アルキルアミノ)カルボニル、(ジ C_{1-6} アルキルアミノ)カルボニル、(カルバモイル) C_{1-6} アルキル、(C_{1-6} アルキルアミノ)カルボニル C_{1-6} アルキル又はジ C_{1-6} アルキルアミノカルボニル C_{1-6} アルキルである}、O又は $S(O)_n$ (ここで、 n は、0～2の整数である)から選択されるヘテロ原子であり、残りの環原子がCである、環原子3～8個の飽和又は不飽和の非芳香族環式基をいい、ヘテロシクリル環が、場合によっては、 C_{1-6} アルキル、ハロ C_{1-6} アルキル、ヘテロアルキル、ハロ、ニトロ、シアノ C_{1-6} アルキル、ヒドロキシ、 C_{1-6} アルコキシ、アミノ、モノ C_{1-6} アルキルアミノ、ジ C_{1-6} アルキルアミノ、アリーール C_{1-6} アルキル、 $-(X)_n-C(O)R$ (X は、O又は NR' であり、 n は、0又は1であり、 R は、水素、 C_{1-6} アルキル、ハロ C_{1-6} アルキル、ヒドロキシ、 C_{1-6} アルコキシ、アミノ、モノ C_{1-6} アルキルアミノ、ジ C_{1-6} アルキルアミノ又は場合によっては置換されているフェニルであり、 R' は、水素又は C_{1-6} アルキルである)、 $-C_{1-6}$ アルキレン- $C(O)R$ (ここで、 R は、水素、 C_{1-6} アルキル、ハロ C_{1-6} アルキル、ヒドロキシ、 C_{1-6} アルコキシ、アミノ、モノ C_{1-6} アルキルアミノ、ジ C_{1-6} アルキルアミノ又は場合によっては置換されているフェニルである)又は $-S(O)_nR^d$ (n は、0～2の整数であり、 R^d は、水素 (ただし n が0である)、 C_{1-6} アルキル、ハロ C_{1-6} アルキル、 C_{3-7} シクロアルキル、 C_{3-7} シクロアルキル C_{1-6} アルキル、アミ

ノ、モノ C_{1-6} アルキルアミノ、ジ C_{1-6} アルキルアミノ又はヒドロキシ C_{1-6} アルキルである) から選択される 1、2 又は 3 個の置換基によって独立して置換されていてもよい)。

【請求項 2】

式 (II)

【化 2】



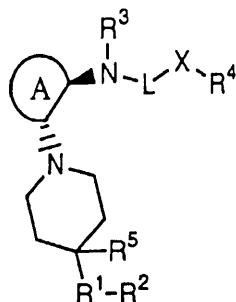
(II)

(式中、 $R^1 \sim R^5$ 、A、L 及び X は、請求項 1 で定義したとおりである) の化合物である、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 3】

式 (III)

【化 3】



(III)

(式中、 $R^1 \sim R^5$ 、A、L 及び X は、請求項 1 で定義したとおりである) の化合物である、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 4】

R^1 が、メチレンである、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項記載の化合物。

【請求項 5】

R^2 が、4-クロロフェニル又は 3, 4-ジクロロフェニルである、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項記載の化合物。

【請求項 6】

R^3 が、水素である、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項記載の化合物。

【請求項 7】

L が、 $-C(=O)-$ 、 $-SO_2-$ 、 $-C(=O)N(R_a)-$ 、 $-C(=S)N(R_a)-$ 又は $-C(=O)O-$ である、請求項 1 ～ 3 のいずれか 1 項記載の化合物。

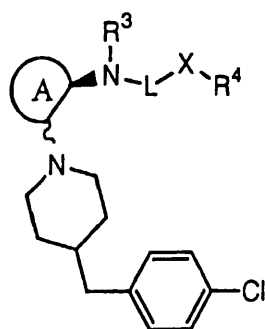
【請求項 8】

L が、 $-C(=O)-$ である、請求項 7 記載の化合物。

【請求項 9】

式 (IV)

【化 4】



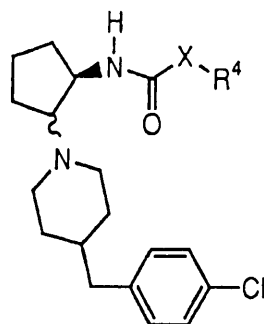
(IV)

(式中、 R^3 、 R^4 、A、L 及び X は、請求項 1 で定義したとおりである) の化合物である、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 10】

式 (VI)

【化 5】



(VI)

(式中、X 及び R^4 は、請求項 1 で定義したとおりである) の化合物である、請求項 1 記載の化合物。

【請求項 11】

X が存在しないか、メチレン、1, 2-エタンジイル、1, 3-プロパンジイル又は 1, 4-ブタンジイルである、請求項 7 記載の化合物。

【請求項 12】

R^4 が 3, 4-ジクロロフェニル、3, 4, 5-トリメトキシフェニル、4-メタンズルホニルフェニル、3-メタンズルホニルフェニル、4-メトキシナフタレン-2-イル、5-(3, 4-ジメトキシフェニル)ピリミジン-2-イル、フェニル、3-フルオロフェニル、4-エチルフェニル、3-メトキシフェニル、2, 4-ジフルオロフェニル、3-トリフルオロメチルフェニル、4-メチルフェニル、4-フルオロフェニル、2-フルオロフェニル、4-カルバモイルフェニル、3-カルバモイルフェニル、4-アセチルフェニル、4-ニトロフェニル、2-メチルフェニル、2-クロロ-4-フルオロフェニル、3, 4-ジメトキシフェニル、2, 5-ジメトキシフェニル、2, 3-ジクロロフェニル、2, 4-ジクロロフェニル、4-ブromoフェニル、4-クロロ-3-ニトロフェニル、2-ニトロフェニル、2-ニトロ-4-トリフルオロメチルフェニル、4-クロロフェニル、3-クロロフェニル、2-クロロフェニル、3-メチルフェニル、2-トリフル

オロメチルフェニル、2-メトキシフェニル、3-ブロモフェニル、4-トリフルオロメチルフェニル、3-トリフルオロメチルフェニル、3, 5-ビス-トリフルオロメチルフェニル、4-tert-ブチルフェニル、4-エトキシフェニル、3-シアノフェニル、4-シアノフェニル、4-メトキシフェニル、3-ニトロフェニル、3, 5-ジメトキシフェニル、4-ヨードフェニル、4-イソプロピルフェニル、3-メトキシカルボニルフェニル、3-アセチルフェニル、2-メチルフェニル、インドール-2-イル、5-メトキシインドール-2-イル、5-クロロインドール-2-イル、2-メトキシカルボニルフェニル、3, 5-ジクロロフェニル、1-ナフチル、3-クロロ-2-メチルフェニル、2, 5-ジメチルフェニル、2-チエニル、3-エトキシフェニル、3-イソキノリル、2-メチルキノリン-6-イル、3-メチルアミノフェニル、3-キノリル、2-キノリル、5-ヒドロキシナフタレン-2-イル、8-ヒドロキシキノリン-2-イル、5, 7-ジメチル-[1, 8]ナフチリジン-2-イル、6-キノリル、3-(アセチルアミノ)フェニル又は2, 3, 4-トリメトキシフェニルである、請求項11記載の化合物。

【請求項13】

R^4 が、3, 4, 5-トリメトキシフェニル、4-アセチルフェニル、3-カルバモイルフェニル、4-カルバモイルフェニル、3-メタンスルホニルフェニル又は4-メタンスルホニルフェニルである、請求項12記載の化合物。

【請求項14】

Xが $-CH_2S-$ であり、 R^4 が5-(3, 4-ジメトキシフェニル)-ピリミジン-2-イル、5-(3, 4-メチレンジオキシフェニル)-ピリジミン-2-イル又は5-(4-メトキシフェニル)ピリミジン-2-イルである、請求項8記載の化合物及びその塩。

【請求項15】

環Aが、 C_{3-7} シクロアルキル又はヘテロシクリル又は置換フェニルである、請求項1記載の化合物。

【請求項16】

環Aが、 C_{3-7} シクロアルキル又はヘテロシクリルである、請求項15記載の化合物。

【請求項17】

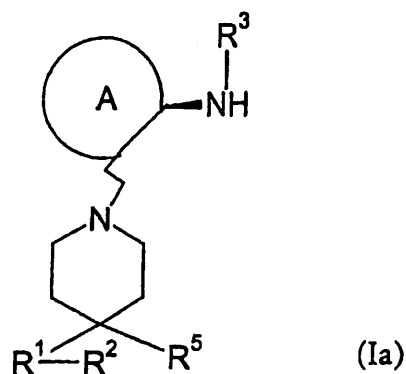
R^2 が、置換フェニルである、請求項1記載の化合物。

【請求項18】

Lが $-C(=O)NR_a-$ (R_a は水素である)である請求項1記載の式(I)の化合物を調製する方法であって、

式(Ia)

【化6】

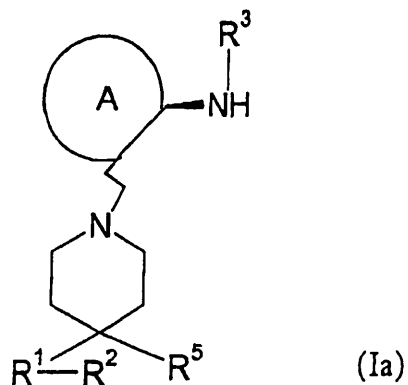


の化合物を式 $R^4-N=C=O$ のイソシアネートと反応させることを含む方法。

【請求項19】

Lが $-C(=O)-$ である請求項1記載の式(I)の化合物を調製する方法であって、式(Ia)

【化 7】



の化合物を式 $R^4 - C(=O)OH$ の化合物と反応させることを含む方法。

【請求項 20】

治療有効量の請求項 1 ～ 17 のいずれか 1 項記載の化合物又はその塩及び賦形剤を含有する組成物。

【請求項 21】

医学的治療又は診断で使用するための、請求項 1 ～ 17 のいずれか 1 項記載の化合物又はその塩。

【請求項 22】

CCR-3 受容体拮抗物質によって処置可能な疾病の処置のための、請求項 1 ～ 17 のいずれか 1 項記載の 1 種以上の化合物又はその塩を含む医薬を製造するための、請求項 1 ～ 17 のいずれか 1 項記載の式 (I) の化合物又はその塩の使用。

【請求項 23】

前記疾病が喘息である、請求項 22 記載の使用。